



# 学校だより

流山市立西初石小学校  
 校長 橋本 由美子  
 在籍児童数 691名  
 教育活動アンケート特別号  
 令和5年 3月 1日

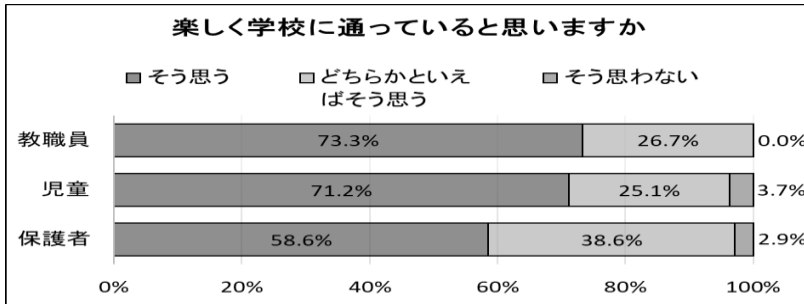
## 教育活動アンケート集計結果特集

今回の学校だよりでは、令和4年11月25日～令和5年12月12日に実施しました、教育活動アンケート調査の結果についてご報告いたします。

児童についてのアンケートは、全校児童693名を対象に児童用タブレットを用いて実施し、626名が回答しました（回答率90.3%）。保護者の方からは全家庭530件中、420件より回答をいただきました（回答率79.2%）。ご協力ありがとうございました。保護者対象アンケートについては昨年度からオンラインのみでアンケートを実施してきましたが、昨年度の57.2%と比較し回答率が大きく上昇しました。今後もアンケートへご協力いただきやすいよう工夫してまいりますので、ご協力をお願いいたします。

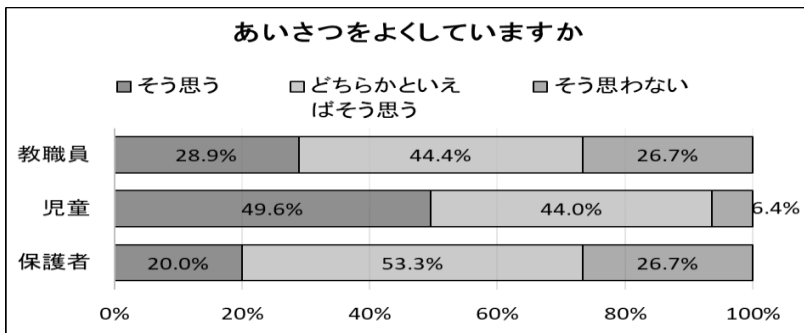
### 1 結果と考察

- (1) 教職員・児童・保護者：楽しく学校に通っていると思いますか。



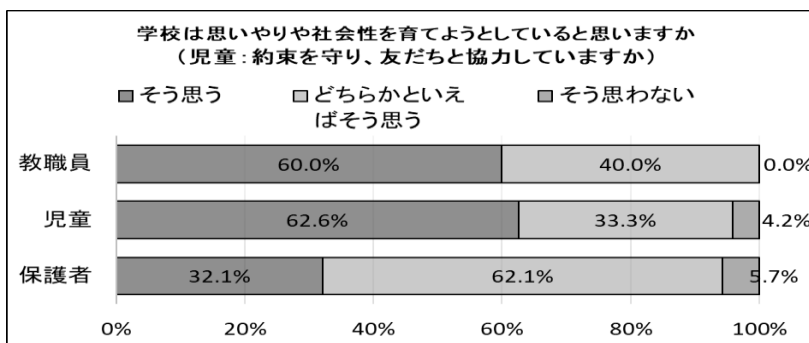
保護者及び児童の回答の「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計は、昨年度と比較して2%程上回りました。コロナ禍において実施できなかった宿泊行事が実施できたことや、その他の学校行事についても、形を変えながらも可能な形で工夫して実施できたことが評価に表れていると考えられます。日常的教育活動においても、温かい声かけや、学ぶ楽しさを感じる授業、個に応じた対応等に力を注ぎ、どの子も楽しく通える学校をさらに目指していきたいと思います。

- (2) 教職員・保護者：西初石小学校の児童は、あいさつをよくしていると思いますか。  
 児童：あなたは、友達や先生、地域の方によくあいさつをしていますか。



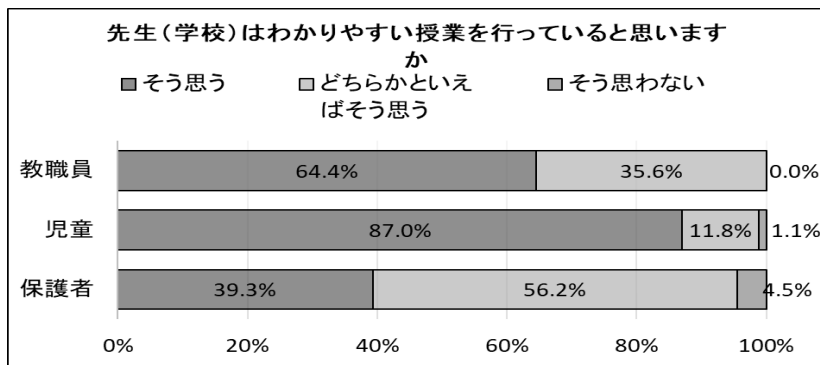
児童の結果に比べ、教職員や保護者については、全設問の中で「そう思う」が最も低い項目です。多くの児童は「あいさつをしている」と感じっていますが、日常的なマスクの着用、大声を抑えているコロナ禍であるからこそ、周りの人たちに伝わるあいさつが求められているのではないのでしょうか。時や場所を選ばず、個人でも集団でも、伝わるあいさつができる児童を目指し、「あいさつ運動」を活用しながら、よりよい姿を具体的に示していきたいと思います。

- (3) 教職員・保護者：学校は、思いやりや社会性を育てようとしていると思いますか。  
 児童：あなたは、クラスや学年、学校の約束を守り、友達と協力していますか。



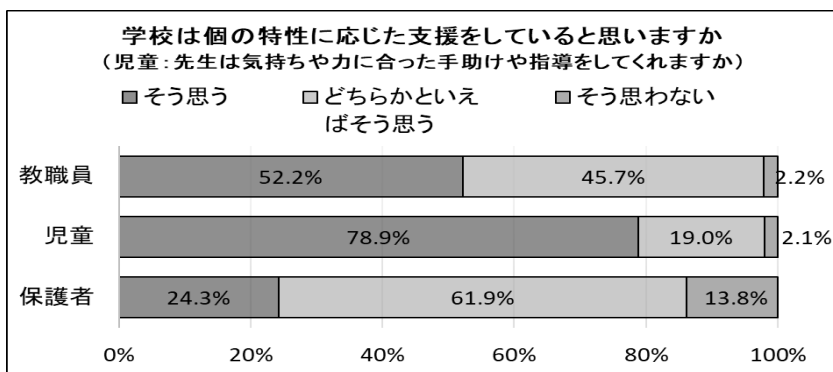
異学年交流の場として「ふれあいタイム」を設定し、レクを通しての児童同士の交流の機会を多く作っています。また、授業での交流やクラブ、委員会活動、部活動などを通して、異学年同士が様々な関わりを持つなかで、上級生が下級生に思いやりを持って接する姿も見られます。授業中は、コロナの感染状況に配慮しながらも、ペア活動やグループでの協働学習が通常の形でできるようになってきました。また、西初石中学校、おたかの森高校との交流も、よい機会となっています。今後も児童同士の関わりを場を大切にし、道徳の授業での学びも生かしながら、思いやりの気持ちや社会性を育てていきたいと思います。

- (4) 教職員・保護者：学校は、学年に応じたわかりやすい授業を行っていると思いますか。  
 児童：先生は、わかりやすく授業をしてくれていますか。



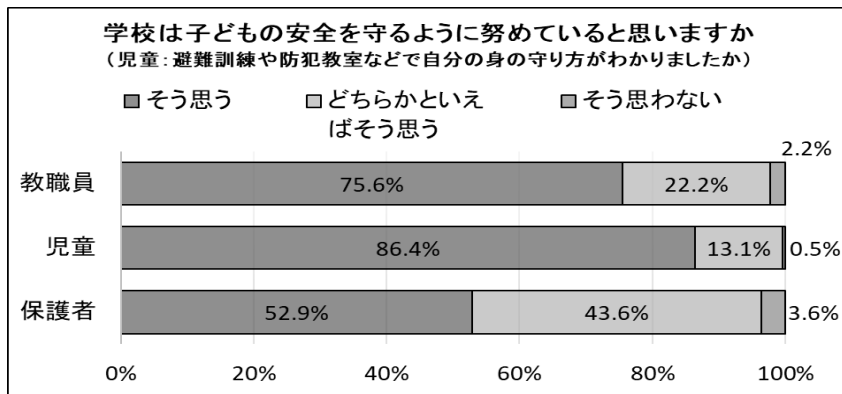
児童の「そう思う」の割合が、78.7%から87.0%と、昨年度に比べて大きく上昇しました。これは、感染症拡大防止のための学級閉鎖が少なくなり、学習に集中できる状況が整ってきたことも理由の一つと考えられますが、「できた、わかった」という喜びを感じている児童が増えていることは喜ばしいことです。授業においては、どの授業も学習課題を明確にし、毎時間の授業の振り返りをしっかりと行うようにしています。ICTの効果的な活用についても実践を重ねながら、個別最適な学習、協働の学習を工夫し、さらなる授業力向上に努めて参ります。

- (5) 教職員・保護者：学校は、個の特性に応じた支援をしていると思いますか。  
 児童：先生は、あなたの気持ちや力に合った手助けや指導をしてくれていると思いますか。



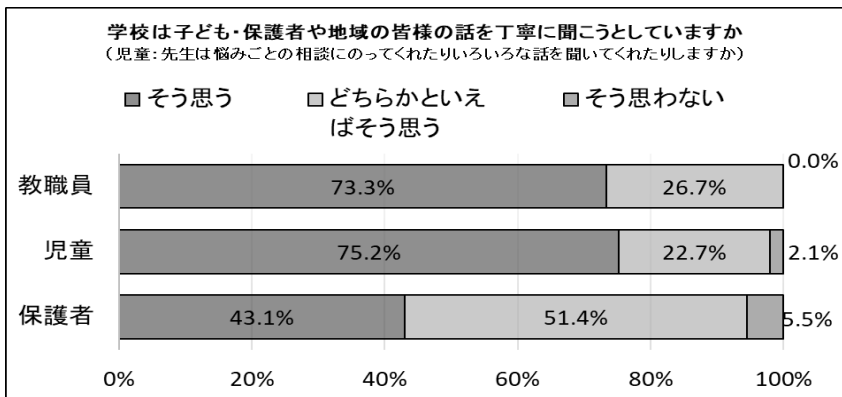
昨年度に比べ、児童の肯定的な回答は0.8%増加していますが、保護者の肯定的な回答は3%減少していることから、個別支援の必要性を感じている保護者が増加していると考えられます。本校の支援体制について周知していくとともに、保護者面談の実施、個別の指導計画の作成、サポート教員・指導員による支援、専門家の助言・指導等、今後も保護者と連携し、必要な支援について十分検討していくことができるように努めて参ります。

- (6) 教職員・保護者：学校は、子どもの安全を守るように努めていると思いますか。  
 児童：あなたは、避難訓練などで、自分の身の守り方がわかりましたか。



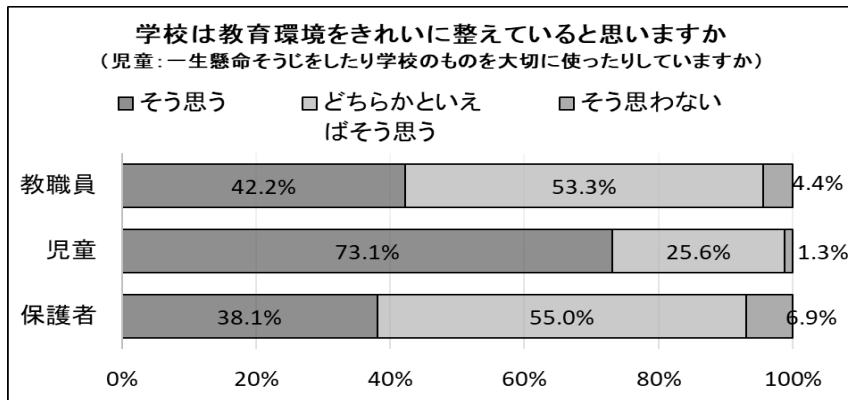
警察署や消防署と連携し、防災教育や防犯教育、交通安全教育を実施しました。児童が自分の身は自分で守る力を身につけられるよう、発達段階に応じた指導を心がけています。昨年度に比べ、児童の肯定的評価については、2%以上増加しましたが、保護者の肯定的評価は2%以上減少しました。教職員の研修として、AEDや不審者対応訓練も実施していますが、学校として、いざに備え、安全体制を整えて参ります。また、今年度は、通学路の検討、見直しも行いました。登下校時の安全指導では、保護者や地域の皆様のご協力に感謝しています。

- (7) 教職員・保護者：学校は、お子さんや保護者の皆様、地域の皆様のお話を丁寧に聞こうとしていますか。  
 児童：先生は、悩みごとの相談にのってくれたり、いろいろな話を聞いてくれたりしますか。



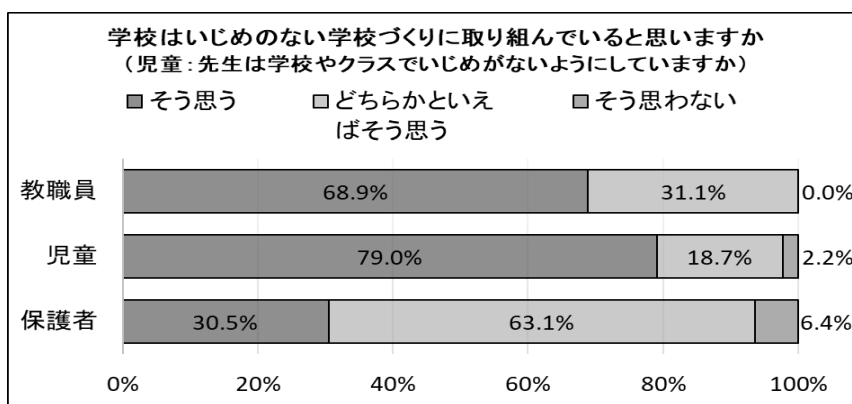
児童については肯定的な回答が昨年度より1.1%上回りましたが、保護者の回答では、2.5%下回りました。本校では、児童がいつでも相談しやすいよう、相談箱の設置や悩みごと相談員の周知、定期的なアンケートの実施などを行っています。また、保護者の皆様には、毎月教育相談日を設けるとともに、月1回、スクールカウンセラーも来校しています。より相談しやすい環境づくりに努めて参りますので、何かありましたら、いつでも遠慮なく学校までご相談ください。

- (8) 教職員・保護者：学校は、施設や設備等の教育環境を安全できれいに整えていると思いますか。  
 児童：あなたは、一生懸命にそうじをして学校をきれいにしようしたり、学校のことを大切に使ったりしていますか。



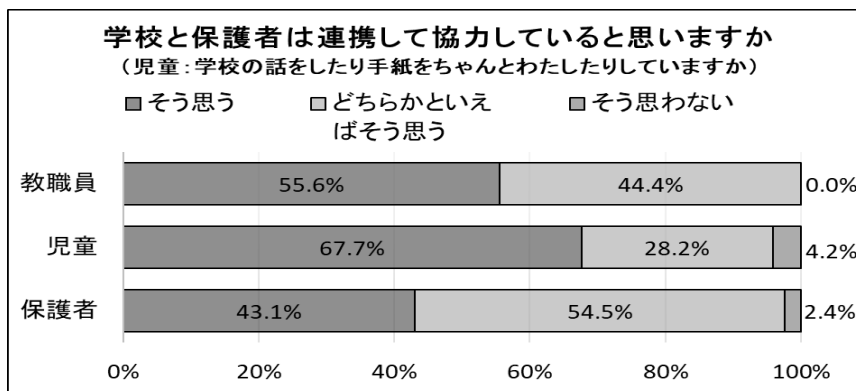
児童については、肯定的回答が昨年より0.9%増加し、過去5年間で最も高い評価となっています。保護者については1.7%減少しました。子ども達は一生懸命そうじに取り組んでおりますが、施設・設備の老朽化に伴い、教育環境整備が必要な箇所もあります。教育委員会と協力し、今後も整備に努めて参ります。地域・保護者のボランティアの皆様には、きれいな学校作りにご協力いただき、感謝申し上げます。

- (9) 教職員・保護者：学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいると思いますか。  
 児童：先生は、学校やクラスでいじめがないようにしていますか。



いじめのない学校づくりの設問では、児童は0.7%、保護者は0.6%、昨年度より肯定的回答が増加しました。学校では、いじめはいつでも、どこでも起こり得るものと認識しながら日々の教育活動を行うとともに、児童から訴えのあった事案やトラブルについては、保護者の皆様と情報共有し、再発防止に努めています。また、いじめ防止授業やいじめアンケートなど、いじめに特化した取り組みも行っています。いじめのない学校づくりのため、組織的対応を徹底して参ります。

- (10) 教職員：保護者は、学校との連携に努力していると思いますか。  
 児童：あなたは、おうちの人に学校の話をしたり、学校からの手紙をちゃんとわたしたりしていますか。  
 保護者：ご家庭では、学校との連携にご協力いただきましたか。



過去5年間で児童の肯定的回答が最も多くなった設問です。また、保護者についても、全ての設問の中で、最も肯定的回答が多い設問となっています。今年度も、PTAによる学校支援や、地域学校協働本部コーディネーターの活動、親父の会のボランティア等に助けていただきました。また、今年度よりコミュニティスクールとなり、新たな形での枠組みがスタートしました。今後も地域・家庭との連携が深められるよう、関係団体等と協議しながら進めていきたいと思っております。

なお、設問内容は学校が目指すべき姿と考え、その達成状況を昨年度と比較できるように、昨年度とほぼ同じ内容となるようにしています。

## 2 全体を通して

下の表は、過去5年間の児童と保護者の回答について、肯定的な評価（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）の数値を合わせたものです。

令和4年度 西初石小学校 教育活動アンケート 肯定的回答の経年変化							
						は保護者と児童が過去5年間で最も良い数字	
						は昨年度と比較して数字が多い項目	
番号	項目 ※（ ）は児童の設問	回答者	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
①	楽しく学校に通っているか。	保護者	96.6%	97.1%	97.3%	95.0%	97.1%
		児童	96.5%	96.7%	96.1%	94.1%	96.3%
		教職員	98.1%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
②	あいさつをよくしているか。	保護者	81.7%	81.0%	76.1%	78.3%	73.3%
		児童	95.2%	94.8%	96.9%	93.5%	93.6%
		教職員	90.4%	90.6%	74.5%	71.7%	73.3%
③	思いやりや社会性を育てようとしているか。 (約束を守り、友だちと協力しているか。)	保護者	98.0%	97.8%	96.5%	96.3%	94.3%
		児童	96.4%	97.3%	97.8%	96.5%	95.8%
		教職員	96.2%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
④	わかりやすい授業を行っているか。	保護者	97.8%	97.3%	98.4%	96.9%	95.5%
		児童	98.3%	99.0%	98.4%	97.8%	98.9%
		教職員	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
⑤	個の特性に応じた支援をしているか。 (気持ちや力に合った手助けや指導をしているか。)	保護者	88.6%	88.6%	90.0%	89.2%	86.2%
		児童	97.7%	98.2%	98.6%	97.1%	97.9%
		教職員	100.0%	100.0%	100.0%	97.8%	97.8%
⑥	子どもの安全を守るように努めているか。 (自分の身の守り方がわかったか。)	保護者	96.5%	96.4%	98.2%	98.8%	96.4%
		児童	97.8%	99.1%	99.6%	97.4%	99.5%
		教職員	98.0%	100.0%	100.0%	100.0%	97.8%
⑦	子ども、保護者、地域の話をしていねいに聞こうとしているか。 (悩みごとの相談にのったり、いろいろな話を聞いてくれたりするか。)	保護者	96.2%	95.9%	96.6%	97.0%	94.5%
		児童	97.0%	98.8%	98.3%	96.8%	97.9%
		教職員	98.1%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
⑧	教育環境を安全できれいに整えているか。 (一生懸命そうじして学校をきれいにしようとしていたり、学校のものを大切に使用したりしているか。)	保護者	96.2%	95.8%	96.6%	94.8%	93.1%
		児童	98.5%	98.6%	98.6%	97.8%	98.7%
		教職員	100.0%	96.2%	98.0%	97.7%	95.6%
⑨	いじめのない学校づくりに取り組んでいるか。	保護者	93.9%	94.2%	95.3%	93.0%	93.6%
		児童	97.8%	97.5%	99.0%	97.1%	97.8%
		教職員	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
⑩	学校との連携に協力したか。 (学校の話をし、学校からの手紙をちゃんとわたしているか。)	保護者	98.0%	98.4%	98.4%	97.6%	97.6%
		児童	94.3%	94.5%	94.6%	95.3%	95.8%
		教職員	96.2%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

今年度は、「未来を拓く子どもを育てる～明るく元気な西初石っ子の育成～」の学校教育目標のもと、「明日も来なくなる学校」を目指す学校像とし、教育活動を行ってまいりました。また、昨年度の学校評価を振り返り、「えがお」をキーワードとし、「子ども達の笑顔あふれる取り組み」、「地域が笑顔になる取り組み」、「笑顔あふれる授業づくり」を意識し、取り組んで参りましたが、これらが、今回のアンケートの結果に、成果として表れたと感じております。

しかしながら、学校に楽しく通っていないと答えた約4%（23名）の児童を含め、各設問において「そう思わない」と回答した児童の存在は見過ごすことができません。日々の教育活動の中で見守りながら、「そう思わない」のゼロを目指し、より丁寧な指導、個に応じた寄り添った対応を、さらに進めていかなければいけないと考えています。引き続き保護者・地域の皆様のお力をいただきながら、信頼される学校づくりを目指してまいります。

なお、学校経営に関するご意見・ご感想はいつでもお受けし、よりよい西初石小学校にしていきたいと考えています。今後ともよろしく願いいたします。